

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

平成30年05月21日

計画の名称	尾道市公共下水道												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成30年度 (3年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	尾道市												
計画の目標	汚水管の整備に伴う汚水量の増加に対応するため、平成29年度までに水処理施設の増設を行う。また、平成30年度までにおのみち地区し尿処理場の能力超過分の浄化槽汚泥を尾道市浄化センターで受け入れ処理（MICS事業）を行う。併せて汚泥濃縮機の増設も行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,242	A	1,200	B	0	C	42	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	3.38	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H29末	H30末
1	汚水量の増加に対応して、水処理施設を2池から3池に増設を行い処理能力を6,000m ³ /日から9,750m ³ /日に増加させる。 水処理施設増設の進捗率 整備完了施設/整備目標施設	0%	100%	100%
2	浄化槽汚泥受け入れの為、機械濃縮器、機械濃縮棟、汚泥混合貯留槽、送泥施設、汚泥監視装置等を新設する。 污水处理施設共同整備（機械濃縮を含む） 整備完了施設/整備目標施設	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	尾道市	直接	尾道市	終末処理場	新設	尾道市浄化センター	B系水処理施設(機械・電気設備等)	尾道市						420	-	
	A07-002	下水道	一般	尾道市	直接	尾道市	終末処理場	新設	尾道市浄化センター	機械濃縮棟、機械濃縮機	尾道市						550	-	
	A07-003	下水道	一般	尾道市	直接	尾道市	終末処理場	新設	汚水処理施設共同整備事業	汚泥混合貯留槽等	尾道市						230	-	
												小計					1,200		
												合計					1,200		

C 効果促進事業

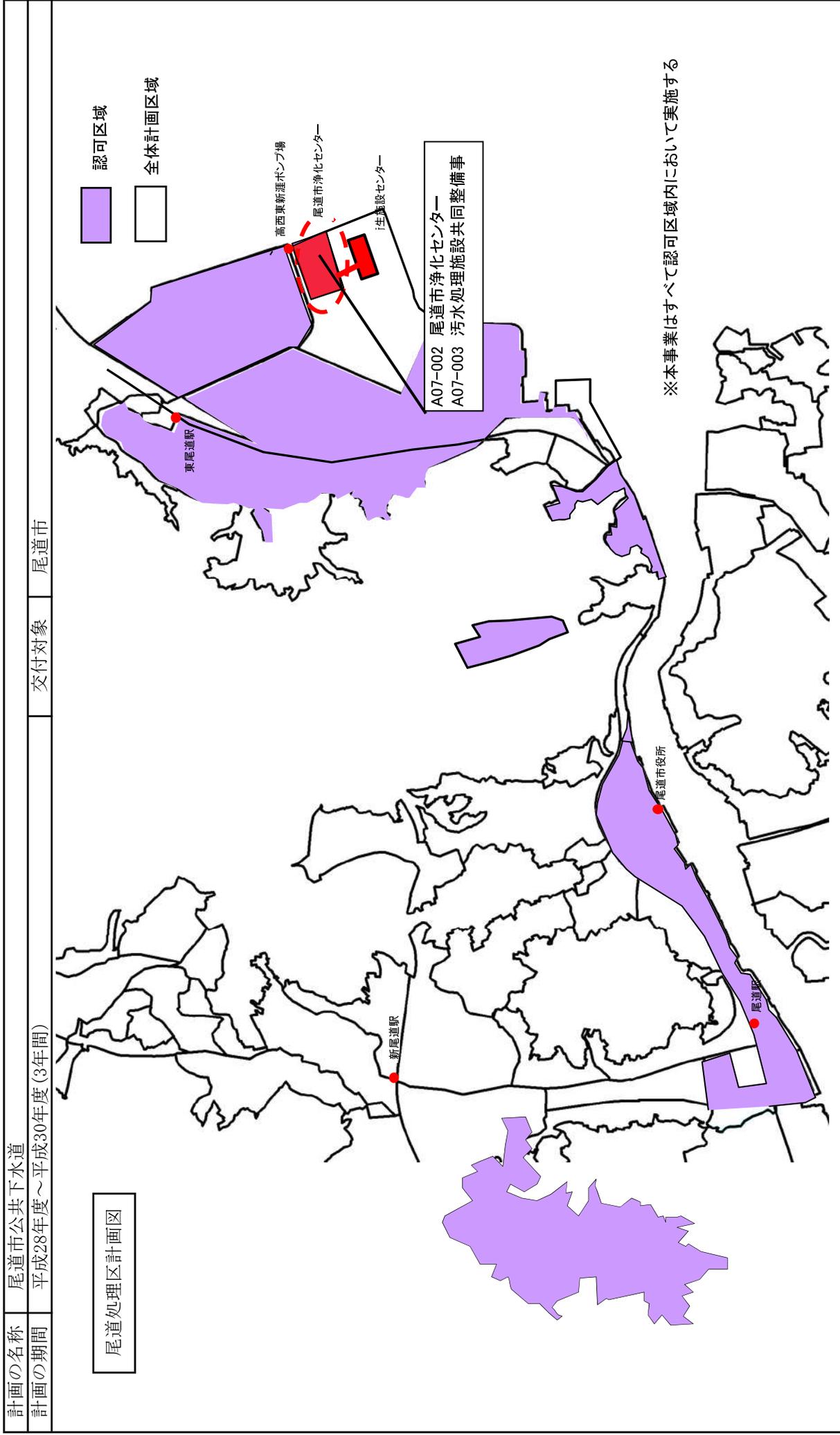
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	尾道市	直接	尾道市	終末処 理場	新設	汚水処理施設共同整備事 業	送泥装置整備	尾道市						42		-
下水道事業 A07-003 と一体的に整備することにより、浄化槽汚泥を含めた効率的な処理ができる。																			
											小計						42		
											合計						42		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30		
配分額 (a)	299	156	169		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	△ 2		
交付額 (c=a+b)	299	156	167		
前年度からの繰越額 (d)	25	47	69		
支払済額 (e)	277	134	186		
翌年度繰越額 (f)	47	69	50		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0%	0%	0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画



事前評価チェックシート

計画の名称：尾道市公共下水道

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている	○
I. 目標の妥当性 事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○